

令和7年度

熊本県立大学 環境共生学部

環境共生学科 居住環境学専攻

一般選抜(後期日程) 個別学力検査

小 論 文

問題用紙

- (1) 問題用紙は、この表紙を含めて7ページあります。
- (2) 問題は、全部で2問(問題Ⅰおよび問題Ⅱ)あります。2問とも答えなさい。
- (3) 答えは、必ず解答用紙に記入しなさい。
- (4) すべての解答用紙の所定の欄に受験番号、氏名を記入しなさい。
- (5) この問題用紙は、持ち帰って結構です。

(入試問題は、4ページからです。)

(入試問題は， 4 ページからです。)

次の問題Ⅰおよび問題Ⅱについて答えなさい。

問題Ⅰ

次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

出典：西日本新聞 me 2021年4月11日
『「福祉避難所」確保進まず 九州、対象者数未把握の県も』より一部抜粋
<https://www.nishinippon.co.jp/item/n/721670/>

〈用語解説〉

福祉避難所：災害対策基本法に規定される災害が発生し、災害救助法が適用された場合に、必要に応じ、指定避難所等での生活が困難な方（要配慮者^(※1)）を滞在させることを想定した二次的な避難所である。

指定避難所：指定避難所とは、災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させることを目的とした施設であり、市町村が指定するものである。

既往症：過去に罹患したが、すでに完治した病気。

(※1) 要配慮者とは、災害時において高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦、傷病者、内部障がい者、難病患者等、特に配慮を要する者を指す。

問1 災害時の避難生活において、生活が困難な方（要配慮者）は環境変化の影響を受けやすく、居住環境や情報提供などへのより細やかな配慮が必要と考えられる。予想される災害に向けて、避難所（福祉避難所を含む）の設置を計画する場合、どのような方策が必要であるか、あなたの考えを500字程度で述べなさい。

問題Ⅱ

内閣府では「国民生活に関する世論調査」において、これからの生き方として、「まだまだ物質的な面で生活を豊かにすることに重きをおきたい（以下、物の豊かさ）」、「物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある生活をすることに重きをおきたい（以下、心の豊かさ）」の、いずれの考え方に近いかについて（図1）、また、「社会意識に関する世論調査」において、「日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことか」について（図2）、それぞれ経年的に調査している。

そこで、以下の問1、問2に答えなさい。

問1 図1および図2を考え合わせるとどのようなことが読み取れるか、あなたの考えを200字程度で述べなさい。

問2 問1を踏まえ、国民の「豊かさ」を実現するためにはどのような居住環境を実現していく必要があるか、住居、建築、都市、地域などの観点から、あなたの考えを具体的に500字程度で述べなさい。

著作権保護の観点から、図表は掲載していません。

出典：内閣府 『「国民生活に関する世論調査」の概要』 表21-参考より作成
<https://survey.gov-online.go.jp/202412/r06/r06-life/gairyaku.pdf>

著作権保護の観点から、図表は掲載していません。

出典：内閣府 『「社会意識に関する世論調査」の概要』 表11-参考1，表11-参考2より作成
<https://survey.gov-online.go.jp/202501/r06/r06-shakai/gairyaku.pdf>